



新年のごあいさつ

新居浜市長 石川勝行



明けましておめでとうございます。

市民の皆様には輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は、世界中で新型コロナウイルス感染症が猛威を振るった一年となりました。国内でも、4月には緊急事態宣言が出され、さまざまな施設が休業したほか、イベントや行事、そして経済活動の多くが自粛や縮小となるなどの制限を受けました。本市におきましても、小・中学校や幼稚園の臨時休業、太鼓祭りの中止など、日常生活のさまざまな場面でコロナウイルス感染症が影を落としました。

一方で、「Hello! NEW 新居浜」を合言葉に進めているシティブランド戦略の成果として、雑誌「AERA(アエラ)」の「コロナ時代の移住先ランキング」において、移住に適した自治体として全国14位(県内1位)になるなどうれしいニュースもございました。テレワークや働き方改革が進み、地方への移住を検討する人が増えている今、この機会を好機と捉え、新居浜市の魅力面向全国に向けてさらに発信していかなければなりません。

そのような中、昨年11月に行われた市長選挙におきまして、市民の皆様をはじめ各方面からの力強いご支援と温かなご厚情を賜り、3期目の市政運営の重責を担わせていただくことになりました。皆様から寄せられました期待と信頼にお応えするため、今一度、初心に立ち返り、本市の持つ独自の強みや特性、魅力を生かしたまちづくりにまい進してまいります。

本年は、現在策定を進めている、本市のまちづくりの最上位計画である「第六次新居浜市長期総合計画(令和3年～12年)」がスタートいたします。「豊かな心で幸せつむぐ人が輝くあかがねのまちにいほま」を本市の将来都市像に掲げ、みんなが主役みんなが誇れるそしてみんなに愛される「新しい新居浜」を創る取り組みを加速させてまいりますので、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、一刻も早いコロナ禍の終息と市民の皆様のご多幸、ご繁栄を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。